

## 複素関数論 (1 1) コーシーの積分定理

クラス \_\_\_\_\_

番 名前 \_\_\_\_\_

---

1. 関数  $f(z) = \frac{1}{z^2 + 3}$  の、次の曲線に沿う積分の値を求めよ。

(1)  $C : |z - 2i| = \frac{1}{2}$

ヒント：図をかき、閉曲線  $C$  の内部にある正則でない点を見つける。

$\frac{1}{z^2 + 3}$  を部分分数分解する。コーシーの積分定理と「 $2\pi i$  の定理」を使う。

答え： $\frac{\sqrt{3}}{3}\pi$

(2)  $C$  : 原点を中心とする単位円の上半分に沿って  $-1$  から  $1$  までに至る曲線

ヒント：図をかき、実軸に沿って、 $z = -1$  から  $z = 1$  に至る線分を  $C_1$  とすれば、曲線  $C_1 + (-C)$  は単一閉曲線となる。

$\int_{C_1+(-C)} f(z) dz$  に、コーシーの積分定理 I を適用する。

$$\int_{C_1+(-C)} = \int_{C_1} + \int_{(-C)} = \int_{C_1} - \int_C$$

$\int_{C_1} f(z) dz$  を求めればよい。

答え： $\frac{\sqrt{3}}{9}\pi$

2. 次の問いに答えよ。

(1)  $\frac{z}{z^2+1} = \frac{a}{z-i} + \frac{b}{z+i}$  を満たす定数  $a, b$  を求めよ。

答え :  $a = \frac{1}{2}, b = \frac{1}{2}$

(2)  $\int_C \frac{z}{z^2+1} dz$  の値を求めよ。ただし、原点を中心とする半径 2 の円を  $C$  とする。

ヒント : 図をかく。  $C$  の内部に、  $z = i, z = -i$  をそれぞれ中心とした小さな円をかき、それらを  $C_1, C_2$  とする。この状態で、コーシーの積分定理 II を適用する。

さらに、(1) を用いてコーシーの積分定理 I および「 $2\pi i$  の定理」を用いて計算する。

答え :  $2\pi i$